

議会だより

そでがうら

市議会



ガウラ

袖ヶ浦市マスコットキャラクター「ガウラ」

No.167

平成28年8月1日

発行:千葉県袖ヶ浦市議会

袖高と市議会のコラボを！



カフェドギかいで袖高生が司会

6月定例会

補正予算、条例改正	2～3ページ
陳情（教育、保育）	4～5ページ
議決結果	6ページ
12人が市政を問う 一般質問	7～11ページ
カフェドギかい報告	11ページ
視察報告（常任委員会、特別委員会）	12～15ページ
トピックス（JRアンダーパス、消防新入団員）	
表紙の写真から、9月定例会の予定	16ページ

6月定例会

会期 6月1日(水)～6月20日(月)
20日間

条例の一部改正	2件
補正予算	1件
財産の取得	1件
人事案件	1件
専決処分の承認	2件
陳情	5件
議員提出議案	6件
合計	18件

※その他報告 5件

補正予算
婚活支援に
266万8千円

可決

平成28年度一般会計補正予算(第1号)が可決されました。歳入歳出ともに8千636万8千円が追加されました。

婚活イベントの開催や催の森工業団地雨水管整備費、工事に伴う国庫補助金や市債の増額が主な内容です。



婚活イベントは、1回限りの開催ではなく、複数回で開催するための運営委託費を計上しています。当事業費は、2月補正において、国の補正予算に係る補助金を活用して実施する予定でしたが、補助金が不採択になったため、改めて28年度予算に補正計上したものです。

Q 婚活イベントの内容は。

A 9月に婚活セミナーを行い、その後11月、12月、1月に3回通してイベントを行う予定です。イルミネーション観賞やカレー作り、いちご狩りなどいろいろな内容を考えています。

Q 対象者と参加費用は。

A 男女とも40歳ぐらいまでを想定しています。セミナーは無料で、イベントは1回当たり2千円の予定です。

Q 皆さんに良縁があるよう願うが、もし成立しなかった場合のフォローアップも必要だと思いが。

A 結婚相談員を通じてフォローしていきます。



国保税

課税限度額 引上げ 軽減範囲 拡大

可決

地方税法施行令の改正に伴い国保税条例が改正されました。

① 限度額引上げ

・基礎課税額

52万円↓54万円

・後期高齢者支援金等課税額

17万円↓19万円

(保険税影響額…476万円程度の増額)

② 保険税軽減範囲の拡大

保険税の軽減には、所得によって7割軽減、5割軽減、2割軽減があります。今回5割軽減と2割軽減で対象世帯が拡大されました。

(保険税影響額…152万円程度の減額)

Q 国の補助金を増額するような動きはあるのか。

A 国は、すでに保険料軽減のため補助金を500億円、保険者支援制度の拡充で1700億円を措置しており、今後後期高齢者保険料の算定方式の見直しにより、1700億円の追加支援も予定されています。

Q 補助金の増額など、国に要望しているのか。

A 全国知事会、市長会、町村会などで、財政支援や、保険料軽減措置の拡充などについて様々な機会を通じて国へ要望しています。

Q 限度額の引上げにより高額所得者の滞納など市のデメリットについてどう考えるか。

A 今回の改正は、被保険者間の税負担の公平性を確保するものであり、負担能力に応じた公平負担が求められていると考えます。

国民健康保険税課税限度額の推移

	基礎課税額	後期高齢者支援金等課税額	介護納付金課税額	合計
H21年度	47万円	12万円	10万円	69万円
H22年度	50万円	13万円	10万円	73万円
H23年度	51万円	14万円	12万円	77万円
H24年度	51万円	14万円	12万円	77万円
H25年度	51万円	14万円	12万円	77万円
H26年度	51万円	16万円	14万円	81万円
H27年度	52万円	17万円	16万円	85万円
H28年度	54万円	19万円	16万円	89万円

賛成討論



高齢化が進み高度な医療の普及により、医療費の増大が見込まれる中、持続可能な医療保険制度を構築するため、国は社会保障制度改革を推進しています。その法制上の措置として賦課限度額の引上げと軽減世帯の拡充を図ろうとすると考えるため賛成です。

反対討論



国の補てん措置を伴った軽減措置の拡充については賛成ですが、限度額引上げではなく国庫負担による抜本的な国保財源確保策を実施すべきであると考えます。財源は、消費税や庶民負担ではなく、さまざまな減税措置がされている超高額所得の富裕層や、大企業に適切な課税を実施すれば十分確保可能と考えるため反対です。

監査委員 再任



平成28年7月9日をもって任期満了となった監査委員について、粕谷秀夫氏の再任が同意されました。

任期は平成28年7月10日から4年です。



粕谷 秀夫氏

陳 情

陳情とは、市議会に対し、直接市政について要望ができる制度で、憲法で認められた「請願」は、紹介議員が必要ですが、「陳情」は紹介議員が不要です。袖ヶ浦市では、本会議前の議会運営委員会で、陳情を本会議で審議するかどうかを決定します。また、審議する場合、所管常任委員会で陳情人から願意の説明が必要です。



保 育

◆公立保育所の一般財源化を廃止し、直接補助制度に戻すことを求める◆

採択

主な質疑

Q 当市は地方交付税が交付されない団体だが、直接補助制度に戻した場合はどうなるのか。

A 従来 of 形に戻るのであれば、保育料を差し引いた分の2分の1が国、4分の1が県から補助金として交付されることとなります。

Q 幼保一元化や統合などについてどのように考えるのか。

A 市内の状況を見て、昭和地区に認定こども園を設置し、小規模保育等の可能性も探っていきま

◆保育士不足を解消するため、保育士の処遇を大幅に改善することを求める◆

採択

主な質疑

Q 処遇改善による、市の財政への影響について。

A 保育士が確保されることにより、質が向上し、多くの乳幼児を受け入れられるため必要な経費と考

Q 私立保育所の賃金は適正であるかと考えるか。

A 各法人の規定によるため、市では把握していません。

◆子育て費用の家計負担軽減化をはかるために保育料の低減化を求める◆

採択

主な質疑

Q 国が保育料の最高額を減額すると市の負担は増えるのか。

A 袖ヶ浦市の保育料の最高額は、現在の国の最高額の約57%なので、国との差額は市が負担しています。国が最高額を減額すれば逆に市との差額が縮小されるので市の負担は減ります。



教

育



◆「国における平成29(2017)年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関するもの◆



主な質疑

- Q** 少人数学級の現状は。
- A** 現在163普通学級中、35人以上の学級が28クラスあります。
- Q** 蔵波小学校のトイレの改修に係る国の補助金は。
- A** 事業費8800万円のうち、補助金を2180万円要望しましたが不採択となりました。震災復興の関係で教育予算も厳しいものとなっています。

◆「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関するもの◆



主な質疑

- Q** 国庫負担制度から学校事務職員や栄養職員等の基幹職員が適用除外された場合の影響について。
- A** 現状において、もっと学校栄養職員の配置が望まれています。が、適用除外になればより一層配置が困難になります。



公立保育所一般財源化 陳情 討論

賛成討論



国が一般財源化を導入し、私立保育所には直接補助金がいきませんが、公立保育所には直接いかなくなり、老朽化などでどんどん廃園に追い込まれ、待機児童の解消に逆行する事態が生まれています。また、公立保育所の維持が市の財政を圧迫する事態となっていくことからこの陳情に賛成します。

反対討論



待機児童の解消を最重要に置きながら、国は地方と共に厳しい財政状況の中で少子高齢化対策に財政の見直しを必要としており、市町村を主体とした地域ニーズを反映したサービス展開を掲げています。市が自ら決定し、自ら責任を持つ体制を確立し、国の動向を見守っていきたいと考え反対します。

今回採択された陳情は、すべての国の事務に関する内容でしたので、陳情者の求めるとおり、関係省庁に対し、「意見書」を送付しました。

意見書とは、

国や県の所管事務に対する請願や陳情を議決し、採択すると、市議会の意見として、関係省庁に届けるものです。

お詫びと訂正

平成28年5月1日発行第166号に誤りがありました。

8ページに掲載した教育長の任期は「4年」ではなく、正しくは「3年」です。訂正しお詫びいたします。

平成28年6月定例会の議決結果

6月定例会では、議案7件、陳情5件、発議案6件について議決し、すべての議案について原案のとおり可決されました。そのうち賛否が分かれた案件は8件でした。

◆賛否が分かれた案件◆

議案等	議決結果	付託委員会	山口進	山下信司	粕谷智浩	在原直樹	小国勇	笹生典之	緒方妙子	篠原幸一	村田稔	鈴木憲雄	佐久間清	前田美智江	長谷川重義	篠崎龍夫	茂木芳和	肋波久子	佐藤麗子	笹生猛	榎本雅司	阿津文男	田邊恒生(議長)	塚本幸子	篠崎典之	渡辺盛	
国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定	原案可決	文教	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	-	○	●	欠	
監査委員の選任	原案同意	省略	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	欠
公立保育所の一般財源化を廃止し、直接補助制度に戻すことを求める意見書の提出を求める陳情書	採択	文教	○	○	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	-	○	○	欠
保育士不足を解消するため、保育士の処遇を大幅に改善することを求める意見書の提出を求める陳情書	採択	文教	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	-	○	○	欠
子育て費用の家計負担軽減化をはかるために保育料の低減化を求める意見書の提出を求める陳情書	採択	文教	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	-	○	○	欠
公立保育所の一般財源化を廃止し、直接補助制度に戻すことを求める意見書	原案可決	-	○	○	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	-	○	○	欠
保育士不足を解消するため、保育士の処遇を大幅に改善することを求める意見書	原案可決	-	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	-	○	○	欠
子育て費用の家計負担軽減化をはかるために保育料の低減化を求める意見書	原案可決	-	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	-	○	○	欠

◆議長は、地方自治法第116条の規定により、採決に加わりません。
◆議案名中の『袖ヶ浦市』及び、『～について』は省略表示してあります。

○=賛成 ●=反対 欠=欠席

◆他の議案は、全会一致で原案可決・承認・採択されました◆

- 市議会議員及び市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例及び市長の選挙におけるビラの作成の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 財産の取得（大型高所放水車購入）
- 平成28年度一般会計補正予算（第1号）
- 専決処分の承認2件
- 「国における平成29（2017）年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する陳情書
- 「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する陳情書
- 議会会議規則の一部を改正する規則の制定
- 国における平成29年度教育予算拡充に関する意見書
- 義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書



詳細については袖ヶ浦市ホームページでご確認いただくか、議会事務局にお問い合わせください。

袖ヶ浦市ホームページ <http://www.city.sodegaura.lg.jp> 議会事務局 ☎（62）3450

▲議決結果はこちらから

12人が市政を問う

一般質問

一般質問とは、市政のあらゆる疑問について、本会議の場で、市に対し議員が質問や提案を行うものです。

議員本人がQ & Aを要約し、作成した原稿を、登壇順に掲載しています。未掲載の内容も含め、一般質問の様子をホームページで録画配信中ですをご覧ください。

会議録は9月頃に掲載する予定です。



2016 CHIBA
AQUA LINE
MARATHON

アクアラインマラソン2016のPRのためポロシャツ議会を開催しました

会議録はこちらから



各議員のQRコードから一般質問の映像が閲覧できます

袖ヶ浦市議会 検索

庁舎整備基本計画の取組



在原 直樹 議員 (創袖クラブ)

- ・庁舎整備基本計画の取組について
- ・木造住宅の耐震化について



増率を1・25としています。

Q 旧庁舎は建替えの計画だが、熊本地震のような震災にも耐えられる耐震設計になっているのか。

A 「災害応急対策活動に必要な施設」として、大地震動後、構造体の補修をすることなく使用できることを目標とし、構造耐力の計算における地震力の割増率を1・5としています。

Q 既存新庁舎は耐震補強と大規模改修の計画だが、熊本地震のような震災にも耐えられるものなのか。

A 「人命及び物品の安全確保が特に必要な施設」として、大地震動後、構造体の大きな補修をすることなく使用できることを目標とし、割

増率を1・25としています。熊本地震のような連続した大地震を想定したので、設計の過程において検証していくという事だが、今後どのように検証していくのか。

Q 熊本地震のような連続した大地震を想定したので、設計の過程において検証していくという事だが、今後どのように検証していくのか。

A 現在の基準は、これまでの大地震を踏まえて、建築物の耐用年数の間に起こるであろう地震に対しての安全性を目標としています。

今後、国がこの地震を検証し、基準の見直しを含めた対応を検討すると思いますが、設計では今後起こり得る大震災を想定し、建替え庁舎に必要なと思われる耐震性について検討したいと思います。

共助の中核を担う自主防災組織について



榎本 雅司 議員 (創袖クラブ)

- ・袖ヶ浦市の防災体制について
- ・袖ヶ浦市の庁舎整備について



Q 地区別自主防災組織の結成数は。

A 昭和地区19、長浦地区29、根形地区7、平岡地区9、中川・富岡地区7組織です。

Q 自主防災組織の特色ある活動は。

A 訓練では、救助の手助けを必要とする要援護者を訪問して確認をしたり、危険箇所の現地確認をして防災マップの作成や避難経路を設定し、徒歩で避難するなどの取組みを行っています。

Q 自主防災組織におけるリーダーの育成は。

A 年に1回リーダー研修会を開催し防災知識・技術の習得を図り、千葉県災害対策コーディネーター養成講座を開催しています。

避難所の安全確認と開設の周知は。

Q 職員が安全点検リストで確認し、危険が

予測された際に応急危険度判定を実施し、開設は防災無線、生活安全メー

ルの他、地区代表者や消防、警察へ周知します。

本市の庁舎整備について

Q 旧庁舎と既存新庁舎の耐震補強の違いは。

A 補強箇所が、旧庁舎は21箇所あるため建替え、既存新庁舎は新たな補強が9箇所のため耐震改修で対応します。

Q 庁舎整備検討市民委員会とは。

A 19名で組織し「市民サービスとユニバーサルデザインに配慮した庁舎」と「市民活動の場として開かれた庁舎」について検討します。

長谷川 重義 議員

(創袖クラブ)



・市民を守る消防・防災体制について
・福祉施策について



大震災への備えは万全か！

Q 熊本地震の字びから、防災計画の対応を改める必要性や、懸念事項はないか伺う。

A 中央防災会議等の状況を注視し、国・県の対策と整合性を図りながら対応します。

Q 本庁舎等の耐震性が危惧されるが、指揮命令系統に問題はないか伺う。

A 災害対策本部機能を全うできないと判断した場合は、建物被害のない公共施設に本部機能の移転を検討します。

Q 社会福祉協議会の人員や経験等から、災害時の対応に問題はないか伺う。

A 災害ボランティアセンターの運営補助等で職員を派遣する他、実

際の災害を想定したボランティアセンターの立ち上げ・運営の訓練等、災害時に備えていきます。

Q 介護は家族の負担軽減のための対応を！

A 認定が低く出ている状況は確認できず、各市とも類似した状況となつています。

Q 介護支援の基本的な方針について伺う。

A 在宅支援の施策を展開すると共に、施設整備も進めていきます。

Q 市独自の支援策として更に特別養護施設等を整備しないか伺う。

A 入所希望に対応するため、第7期介護保険事業計画画への位置付けを検討します。

前田 美智江 議員

(公明党)



・高齢者が健康で自分らしく暮らせる社会について
・安心で利便性の高い道路整備について



高齢者が健康で自分らしく暮らせる街を！

Q 「認知症初期集中支援チーム」の取組みを伺う。

A チームは、さつき台病院と地域包括支援センターの職員13名で、多面的な支援を行います。毎月2回の会議で情報の共有や支援方法を協議し包括的支援に努めます。

Q 健康寿命延伸のため、どんな取組みを行っているのか伺う。

A 生活習慣病への予防、各種健康診査、栄養指導、がん検診等を実施し、早期発見、早期治療に努めています。また、介護予防では、「袖ヶ浦いきいき百歳体操」の普及も図っています。4月からは、健康への関心を高めるため、「ガウラ健康マイレージ事業」がス

ターゲットしました。

Q 歯周病と生活習慣病の関係から口腔ケアの取組みを伺う。

A がんや前がん病変を早期に発見するため有効な「口腔がん検診」を本年度から実施します。中高年男性に多い前立腺がんのPSA検査を実施しないか伺う。

A 医師会、中央病院、4市等でこの検査の有効性や実施方法、対象者等について協議を進めていきます。

安心・安全のための道路整備を！

Q 通学路であるガウラ進捗状況を伺う。

A 通学路の全長約1kmをガードレール等により歩行の安全を図る計画です。H28年度は約500mを整備する予定です。

篠崎 龍夫 議員

(新政会)



・震災時の家屋倒壊対応指定避難所の使用不能防止への対応
・震災に対する教育・訓練



震災時の家屋倒壊対応は

Q 悲惨な熊本地震を見ていると袖ヶ浦で起こった時に不安を感じる。①S56年までの古い建築基準で建てられた家が多いが、対応は。②新基準で建てられた家屋の倒壊もあった。これらへの対応は。③最近、建築偽装などが多く見られる。これらへの対応は。

A ①S56年までの古い家屋には、耐震診断の推進とリフォーム費用の補助を行っていますが、色々な機会を捉えて、更なる推進を図ります。②今回の「繰り返し地震」に対して、国の基準見直しが出た段階で対応します。③杭打ち偽装に関し、袖ヶ浦管内では対象がない

指定避難所の使用不能防止への対応は

Q 熊本地震では、71箇所が使用不能となつた。どう解析し、どう活かそうと考えているのか。

A 天井材や照明の破損がほとんどで、ガラスの破損が少しありました。市では、学校の窓ガラスに飛散防止フィルムを貼るなどのほか、学校・公民館などの吊り天井の撤去を順次行っています。

震災に対する教育・訓練は

Q 震災にあたっては、前もつての教育・訓練が大切だ。夜間の防災訓練を行わないか。

A 夜間の防災訓練は、過去に平岡地区で行っていますが、今後先進事例を調査していきます。

小国 勇 議員

(志清会)



・地震に強いまちづくり



地震に強いまちづくり

Q 首都直下型のM7クラスマグニチュードの地震が発生した場合に、本市に与える影響は。

A 千葉県地震被害想定調査結果においては、揺れ、液状化による全壊が620棟、死者は10人、重傷者は60人、軽傷者は390人と想定されています。

Q 今後、地域防災計画の見直しを行っているかないか。

A 国や県と整合を図りながら地域防災計画の見直しを考えています。

Q 登下校中に地震が発生した場合に、学校側はどのような指導を行っているか。

A 県教育委員会発行の地震防災マニュアルなどを活用して指導をしています。

Q 市内の老人ホーム、介護施設などが防災訓練を実施する際に、指導などを行っているのか。

A 地震による火災発生を想定した訓練を実施するように指導するとともに、近隣住民と共助体制の構築にも助言を行っています。

Q 既存庁舎の耐震補強工事を前倒しして行わないか。

A 庁舎整備スケジュールに従い、進めていきます。

Q 本市における被災建築物応急危険度判定士の現状と課題は。

A 判定士の数が不足していることから、建築士協会などの団体と判定に係る協力協定を締結しています。

緒方 妙子 議員

(公明党)



・選挙制度について
まちづくりについて



選挙制度改正における本市の投票率向上の取組み

Q 転居による投票権空白への対応を伺う。

A 転出先へ案内文を郵送します。

Q 行き易く便利な共通投票所設置への本市の考えを伺う。

A 投票し易い場所や環境整備が必要。先進事例等情報収集します。

Q 病院や施設での投票環境の現状を伺う。

A 市内では6施設のみのみとなっています。

Q 投票所での高齢者や障がいのある方への配慮について伺う。

A 記載台の工夫や代筆、点字投票で対応できるように配慮しています。

Q 投票所の人員削減や高校生の活用を伺う。

A 今回高校生を事務補助員に初任用します。

バスターミナル・袖ヶ浦駅のまちづくりについて

Q 袖ヶ浦バスターミナル・B T東京線の運行予定を伺う。

A 往復40便を予定しており、7月中の運行開始を期待しています。

Q B T市営駐車場の在り方を検討しながら安全確保等の対応を伺う。

A 市営駐車場利用料は維持管理に充当。安全確保の為にロータリー使用の看板設置や駐車禁止の規制も検討します。

Q 袖ヶ浦駅海側高速バス発着の計画を伺う。

A 人口流入や商業施設等進出状況を踏まえ引き続き要望していきます。

Q 海側商業施設等誘致の状況を伺う。

A H28年中にマンション建設に着手、マンション完成前に大型商業施設がオープン予定です。

篠崎 典之 議員

(日本共産党袖ヶ浦市議員)



・財政運営のあり方について
公共交通施策について
医療施策について



「財政構造確立のための集中的取組み」は撤回を

Q 市は、H25年の広報で「これまでの施策全ての継続は非常に困難」として、H29年度までに58億400万円の税収不足を見込み、「持続可能な財政構造確立のための集中的取組み」と称して福祉等を削減。ところが中間報告では、税収不足見込みは、収入の上振れ等で14億円余に大幅減額。当初の税収不足改善目標の31億円を大幅クリアした。ここまでずれ込んだ以上、この取組みは、即時撤回しないか。

A 財政は改善していますが、経済・税収は不透明で、市民ニーズに柔軟に対応する必要から、H29年度まで把握や検証に努めていきます。

障がい者手帳交付時診断書補助(約67万円)、高齢者・障がい者の理容師派遣費補助(約30万円)、敬老祝金削減等、なぜ元に戻さないのか。

A 近隣市との均衡等の配慮、市民への影響を抑える一方で、市民ニーズの対応、既存施策の拡充、新施策等もあり元に戻す考えはありません。

Q 福祉の増進を求める地方自治法の趣旨に逆行する障がい者や高齢者など福祉を必要とする方の少額の予算までゼロにし、税収見込みが変わっても是が非でも戻さない市長の冷たい姿勢は許せない。地方自治法の趣旨にも逆行する。どうしても戻さないのか。

A 5年間で、実績・効果を見極め、施策を検証する姿勢です。

山下 信司 議員 (創袖クラブ)



・市原市との市境道路の改修について
・防災に向けた取組みについて



市原市との市境道路の改修について

Q 市原市との市境にある道路状況をどのように把握しているか伺う。

A また、椎の森工業団地の操業に伴い、本道路の交通量が増えることから狭隘な箇所を拡幅できないか伺う。

Q 本道路は市原市と管理協定をしております。本道路の工事施工は双方で協議することになっていきます。また、本道路は工業団地の進入路ではないので道路拡幅は考えていません。

Q 歩道のない狭隘で危険な道路をどのように解消しようとしているか伺う。

A 歩行者の通行が少ないので歩道整備は困難です。椎の森工業団地

の操業に伴い、交通量が増加すれば、危険防止策について市原市と協議します。

Q 防災に向けた取組みについて

A 久保田川中流域の抜本的な治水対策について伺う。

Q 上流域に調節池を設置する案が考えられますが、多額の事業費を必要とするため困難です。日常の管理として河道の支障物撤去や護岸修繕工事により治水を行います。

Q 防災において大雨時における久保田川への潮位の影響や、沿線の開発状況などを考慮した検討を行わないか伺う。

A 潮位の影響で水位が上昇するようであれば、必要により流下能力の再調査を考えています。

今井幼稚園は別の場所に建て替え存続を！



・公共施設の再編整備と認定こども園の整備方針並びに今井幼稚園の廃止について
・医療行政について



今井幼稚園は別の場所に建て替え存続を！

Q 市は施設の廃止や統合を決定する際には直接影響のある市民に意見を聴きながら合意形成を図るとしているが、全くされていないのでは。

A 子ども・子育て支援会議や教育委員会会議、総合教育会議でご意見等いただき方針を決定しました。

Q 方針決定後、子ども子育て支援会議が開かれ議論されたのか。

A 会議は開いていません。3月中に方針を決定し、議会に報告後、委員の方に報告しました。

Q ニーズは認可保育所と幼稚園の充実
今後の利用希望のニーズ調査結果は。

A 認可保育所47・7%、幼稚園61・6%、認定こども園14・0%、預

励波 久子 議員 (日本共産党袖ヶ浦市議員団)

ニーズに込めるので

Q あれば、一番希望の多い幼稚園をなくすという選択は間違っている。

A 直ちに見直す考えはありません。必要な説明は加えます。

Q 大規模な認定こども園は問題あり

A 袖ヶ浦駅海側に誘致する認定こども園の定員と敷地面積は。

Q 久保田保育所と比較し、敷地は狭く人数は2倍、余りにも多い。

A 定員は入所待ち児童の状況と今後の需要を考慮して決めました。面積は基準をクリアし、十分な環境を整えられます。

笹生 猛 議員 (創袖クラブ)



・消防組織の内部統制の問題について
・地域防災体制構築のための協働の取組みの現状と課題について



袖ヶ浦市消防、相互の信頼関係が不可欠

Q 毎日新聞に報じられた件で、全員協議会での説明は不十分だと感じたが発端の出来事は？

A 業務の取組み姿勢を注意・指導するため、署長が副署長を呼び出したことです。

Q 今回事実認定のための調査は？

A 消防本部は消防長及び消防次長、市長部局は総務部長と総務部長でそれぞれ個別に行いました。当事者2名と事務室内にいた署員1名から聴取しています。

Q 調査の回数は？

A 消防本部では4回、市長部局では5回、合計で9回行いました。9回といえれば相当な調査回数。しかし十

分な調査に繋がっていないと感じる。事実認定が非常に甘い。暴力行為が認定できない中で、何のように処分をしたのか？

Q 密室の出来事目撃者もなく、客観的に立証できませんでしたので、地方公務員法に基づき懲戒処分は過失には至らないと判断しました。しかし市民、消防全体への影響は大きく、再発防止の戒めのため、文書訓告としました。

Q アンケートを実施して、より良き消防組織へ
今後の対応は？

A 検討委員会を立ち上げます。そして署員のアンケートを実施します。アンケート結果も随時、できる限り公表できればと思っています。

分な調査に繋がっていないと感じる。事実認定が非常に甘い。暴力行為が認定できない中で、何のように処分をしたのか？

笹生 典之 議員 (新風会)



・想定外の災害に対する
袖ヶ浦市の業務継続計
画と減災対策について



代替庁舎特定と業務継続計画の見直しを

Q 庁舎が被災した際にも業務継続計画を機能させるための、代替庁舎の特定や業務の絞り込み、目標着手時期の見直しが必要ではないか。

A 今回の熊本地震の事例から対応が必要と考えており、代替庁舎の特定とともに、業務の絞り込みや目標着手時期についても、併せて見直しを行っていきます。

避難所となる学校施設への事前対策を!

Q 災害時の車両乗入れの安全確保を優先すべき教員の行動にも支障をきたす恐れがある。設置看板を新たに設けるか、注意事項として告知しておくなどの事前対策をして

いけないか。

※業務継続計画とは、行政が被災し、人や物、情報等資源が制約される中で優先業務や対応手順などを定める計画

A 災害時の混乱を回避するための揭示物を新たに簡易備蓄倉庫へ配置するとともに、一次避難所においても車両が乗入れできない旨を、広報紙やホームページにより周知していきます。

早急かつ的確な初動指示が減災の要!

Q 通信が困難な大災害において、休日も含め、早急な初動対応がとれるよう、副市長や各所

管部長に衛星携帯電話などの配備を検討しないか。

A すでに市役所、各公民館、平岡小学校、各分校に衛星携帯電話を計7台配備しています。市長は、災害時優先電話を携帯していますが、副市長や災害時の初動対応が必要となる各所管部長へも同様の配備を検討していきます。

見える議会へ第一歩

市民と議員の意見交換会



Café de gikai

平成 28 年 7 月 11 日、18 日、24 日に、長浦公民館、市民会館、平川公民館の 3 会場でカフェドぎかいを開催しました。「皆さんからいただいた意見を、どう生かして、どう実現するか」を問われ、襟を正して皆さんの意見を聴かせていただきました。



市民会館では袖ヶ浦高校の生徒も参加してくれました



今回のテーマは「議会」

- ◆袖ヶ浦市議会 誇りに思うこと・残念に思うこと
- ◆どんな議会であってほしい
- ◆市民と議会と一緒に取り組まなければならないことは

～たくさんのご意見をいただきました。ありがとうございました。～

開かれた議会にしよう
カフェドぎかいを
やるのが素晴らしい

市議会と市民の
距離を近く！
一体化！

生徒会も普段、たいして
仕事をしていないんじや
ないかと思われている
広報・PR・口コミが大切！

議員の勉強不足！
チェック機能は大丈夫か

会派視察は意義が
あるのか疑問

市長がやれなきゃ
議会がやれ！！



※日程の都合上、会場の様子を全てお伝えすることができません。詳しい報告はホームページに掲載させていただきます。

よ！良！い！ま！ち！づ！く！り！へ！

視察レポート



各常任委員会、議会運営委員会、各特別委員会は、それぞれの所管事項の調査・研究のため、行政視察を行っています。袖ヶ浦市の問題点に焦点を当てて視察先を決定し、先進地の取組みを袖ヶ浦市のまちづくりに活かします。

総務企画常任委員会 【4月19日～20日】	◆富山県氷見市 ◆石川県野々市市	庁舎整備 オープンデータの取組み
文教福祉常任委員会 【4月21日～22日】	◆島根県浜田市 ◆島根県江津市	シングルペアレント介護人材育成事業 赤ちゃん登校日事業
建設経済常任委員会 【4月26日～27日】	◆山形県米沢市 ◆山形県天童市	企業誘致 芳賀地区土地区画整理事業
議会運営委員会・ 議会広報特別委員会 【5月16日、17日】	◆東京都あきる野市 ◆千葉県流山市	議会だよりの編集 議会運営、機能の向上、ICT化
議会改革推進特別委員会 【5月9日～10日】	◆岩手県滝沢市 ◆岩手県一関市	議員間討議、市民との意見交換等 高校生との意見交換、音声会議録認証システム等
環境・災害対策特別委員会 【5月12日～13日】	◆菊間国家石油備蓄基地 ◆住友化学(株)愛媛工場	大規模災害に対する防災への取組み 環境保全、大規模災害に対する防災への取組み

総務企画

校舎と体育館を新市庁舎に改修 市民とともに作る ～氷見市～

庁舎の老朽化により、耐震、バリアフリー等に対応するため、旧有磯高校の校舎等を改修し新庁舎を整備した。新市庁舎デザインワークショップなどを計9回開催。若手職員や市民との対話を形にし、校舎の面影を残した庁舎となった。

* * * * *



学生から、公衆トイレの位置、交通事故発生地点、店舗の種類などの企画も提案されている



曲面の天井にオープンな執務室 会議室もガラス張り

避難場所も一目でわかる オープンデータの取組み ～野々市市～

バスのルートや時刻表、避難場所、公共施設の位置情報等の公開を行っている。地元情報サイトでは位置情報を利用し、避難所やバス停が一目でわかるページになっている。金沢工業大学とも連携し、公共交通機関の効率化や防災意識向上に活用する等の提案がされている。

文教福祉

人口流出へ歯止めを シングルペアレント歓迎！～浜田市～

定住促進策となる、シングルペアレント支援と介護人材育成を併せ持った事業を展開している。介護事業所への勤務が条件で、市外のひとり親家庭の親子に住んでもらい、安定した経済支援を受けることができ、安心して子育てができるという事業だった。



ひとり親の移住促進と介護人材育成を結びつけた

子ども達の生きる力を育成！ 赤ちゃん登校日 ～江津市～



赤ちゃん登校日の様子

児童の「生きる力」を育むため、3年間のモデル事業として「赤ちゃん登校日」を実施した。これは、子育て中の親と赤ちゃんが、小学校を訪問し、児童とペアになって継続的な関わりを持つ体験授業を行う。事業終了後もみんなで子育てを支援する体制を整えている。

建設経済

山形大学と連携 米沢から新産業を ～米沢市～

市内の未分譲工業団地を取得し、企業誘致を進めている。大学と連携し、新たな産業の進出の後押しや、企業立地推進室では、銀行と共に企業訪問をし、立地後のフォローアップなどで、他市との差別化を図っていた。



企業立地後も市長が本社訪問するなど
フォロー体制が整っている

組合と市が連携を図り にぎわいのあるまちが誕生 ～天童市～



イオンモールと子育て支援施設「げんキッズ」(右)

「週末に楽しく過ごせる場所」を軸に、組合施行による土地区画整理事業を行い人口が増加した。新駅の設置や大型商業施設の誘致、また親の交流や子どもの学習の場となる子育て支援施設を建設し、人気施設となっていた。

議運・広報

手に取ってもらわなくては意味が無い 議会だよりから議会改革～あきる野市～

平成 21 年の改選をきっかけに議会だよりのリニューアルを行った。「手に取ってもらえる表紙づくり」「読みやすさ」を目標に、余白や写真を多く入れ、毎号市民へのインタビュー記事をトップに掲載し、幅広い層に読んでもらえるよう工夫を凝らしている。

* * * * *



議場で電子採決を体験

リニューアル前(左)と後(右)



広報編集委員に熱く語っていただいた

議会改革度県内第 1 位 議会運営の先進地

～流山市～

平成 15 年から本格的に議会改革に取り組み、議員発議による条例制定や反問権の導入、ICT化を行ってきた。現在タブレットによる電子採決を実施している。タブレット導入の有効性、問題点など、とても参考になった。



議会改革

市民の意見を 的確に行政へ反映

～滝沢市～

政策提言型議会を目指し市民との意見交換を積極的に行っている。

意見交換は、不特定多数の人から意見を聞く「議会報告会」のほか、テーマ・対象者を絞った「懇談会」など様々な場を設けている。

* * * * *



両日とも久慈市議会と合同視察



意見交換会の写真をまとめていた

幅広い層との懇談会を実施 市長へ提言書を提出

～一関市～

平成 27 年度に市内にある全ての高校と懇談会を行った。懇談会終了後に報告書を作成し、議会では常任委員会で調査等を行い、市長へ提言書を提出した。

また議事録作成支援音声認識システムの導入により、議事録作成の効率が大幅に向上した。

環境・災害

大規模災害への対策 ～菊間国家石油備蓄基地(愛媛県今治市)～

地下岩盤タンクは、地下水の圧力によって原油を漏れなくするもので、利点として、必要な土地面積が少ない、地震・落雷等の自然災害に強い、漏油・拡散の危険性が低い、景観への影響が少ないことがあげられる。油流出や火災発生を想定しての消火訓練などが行われている。



久慈市にも同様の施設があり、東日本大震災でも地下施設に影響はなかったとのこと

* * * * *



地域と共に防災対策 ～住友化学(株) 愛媛工場～

環境保全・化学品安全・保安防災・労働安全衛生の4つに取組み、大地震を想定した対策や、災害時等に関係者への迅速な通報を行うワンタッチ通報ボタンの設置などを行っている。見学会や理科教室、住民合同防災訓練など地域との繋がりを大切にしている。

タブレットは議会運営に有効か？

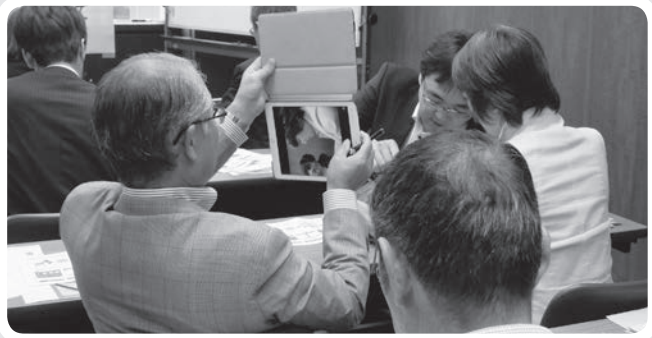
議会運営委員会研修会開催 平成 28 年 5 月 20 日 (金) ～ ICT を活用した議会運営について～

講師：
アイシーティー推進部会長
君島 雄一郎 氏
(元返子市議会議員
東京インタープレイ(株))



実際にタブレットを使いながら研修を受けました

市民の皆さんに、わかりやすく正確に、かつ迅速に議会の情報を伝え、各議員が皆さんからの質問や要望などに円滑に対応できるといわれているタブレットですが、インターネット検索用としてではなく、データベースがあることにより、タブレットの活用範囲が広がると感じました。購入費用やデータベースの管理費など課題はありますが、非常に興味深い研修となりました。



トピックス



平成 29 年 3 月 開通 予定 高須箕和田線 JR アンダーパスを視察 ～建設経済常任委員会所管事務調査～

袖ヶ浦駅の南側と北側を結ぶ高須箕和田線の工事が進んでいます。JRの線路下では、冠水対策として、降雨強度55mm/hを想定し、排水ポンプの設置とともに、冠水警報板とパトランプを設置するとのことです。

他にも、歩道を高くして勾配を少なくしたり、照明に加えて開口部を設け視界と安全を確保したり、駅に繋がる市道へ昇降できる階段も設置されるとのことでした。

消防団へようこそ 新入団員が活躍し第7分団 優勝！

6月5日に行われた袖ヶ浦市消防操法大会。小型ポンプの部で優勝した第7分団は、要員の半分が新入団員でした。1番員を務めた長嶋一騎さん、2番員を務めた齋藤哲也さんにインタビューをしてみました。

入団の動機は？

長嶋さん：オヤジも団員だったからです。

齋藤さん：先輩に誘われたからです。

初めての操法大会の感想は？

長嶋さん：緊張したけど力を出せたと思います。

齋藤さん：終わってみれば楽しかったです。

若い力が地域防災を担っています



表紙の写真から

今回のカフェドギかい、「議会について」をテーマに、3会場で開催しました。市民会館では、7月に選挙を終えたばかりの袖ヶ浦高校生徒会長の森田君と議長の小野さんが司会を務め、他の生徒会メンバーとともに意見交換に参加してくれました。



10月16日(日) 市議会議員選挙

－10月9日告示－

今年市議会議員一般選挙です。議員定数が2名減り、選挙後の議員数は22名になります。

9月定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
8/21	8/22	8/23 一般質問 受付	8/24 議会運営 委員会	8/25	8/26	8/27
8/28	8/29	8/30	8/31 本会議 10:00～	9/1	2	3
4	5 本会議 (一般質問) 9:30～	6 本会議 (一般質問) 9:30～	7 本会議 (一般質問) 9:30～	8 本会議 (一般質問 予備日)	9 総務企画 常任委員会	10
11	12 文教福祉 常任委員会	13 建設経済 常任委員会	14 決算審査 特別委員会	15 決算審査 特別委員会	16 決算審査 特別委員会 (予備日)	17
18	19 敬老の日	20	21 本会議 10:00～	22 秋分の日	23	24

*一般質問通告一覧表は8月25日頃、ホームページに掲載する予定です。
*9月定例会の予定は、8月24日(水)に開催される議会運営委員会で正式決定されます。詳しくは議会事務局(62-3450)へお問い合わせください。

発行/袖ヶ浦市議会 編集/議会広報特別委員会

〒299-0292 千葉県袖ヶ浦市坂戸市場1-1

TEL0438 (62) 3450 (直通)

袖ヶ浦市ホームページ <http://www.city.sodegaura.lg.jp>

袖ヶ浦市議会

検索

